

令和 6 年度 地域経済動向調査報告書

2025 年 2 月

遠田商工会

<目次>

I. 調査概要	2
II. 調査結果報告	
1. 回答事業所の属性	3
2. 経営状況について	6
3. 現在直面している課題	15
4. エネルギー価格・物価高騰の影響	17
5. 賃上げの状況	19
6. 本会に対する要望	21
III. 調査票	22

I. 調査概要

1. 調査の目的

本調査結果を本会が事業者に経営支援を行う際など、あらゆる機会を捉えて活用するとともに、広く情報発信することにより、新たな支援先の掘り起こしやアンケートデータの蓄積を行い、経営状況の分析、事業計画の策定、新たな需要の開拓等の個社支援策を講じるために実施する。

加えて、今後の事業所支援に繋げていくことを目的に、エネルギー価格・物価高騰の影響や賃上げの状況について調査を行う。

2. 調査の対象

本会会員事業者

3. 調査数

対象者数 801 事業者

回答数 53 票（回収率 6.6%）

4. 調査方法

Google Forms にて作成した回答票にアクセスできる QR コードを記載した文書を会員宛に配布し、各自でスマートフォンまたはパソコンにて回答してもらう形式をで行った。

5. 調査期間

令和 6 年 8 月 20 日（火）～令和 6 年 11 月 15 日（金）

6. 調査項目

- ①経営状況
- ②現在直面している課題
- ③エネルギー価格・物価高騰の影響
- ④賃上げの状況

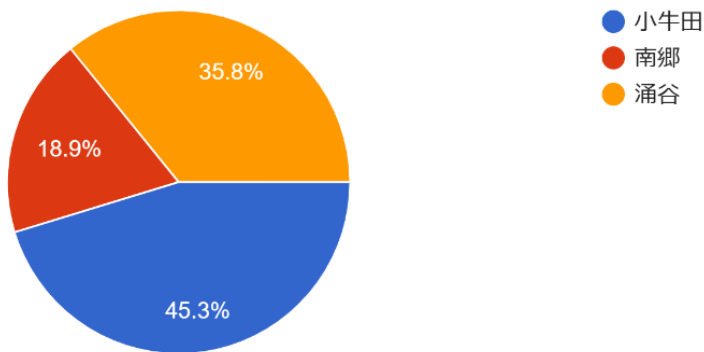
7. その他

- ・今回調査データだけではなく、過去8年間のデータを活用している箇所がございます。
- ・端数処理は四捨五入しておりますので、必ずしも100%になりません。
- ・設問によっては一部無回答の事業所があるため、大元の回答数とは数が異なる場合がございます。
- ・景況についてはDIを使用しております。DI（diffusion indexes）とは、景気動向指数で、各調査項目の増加（好転）企業割合から減少（悪化）企業割合を差し引いた値を示したものです。
- ・本調査票は、ご協力いただいた企業様のアンケート結果であるので、必ずしも当地区の実態に即しているとはかぎりませんので、予めご了承ください。

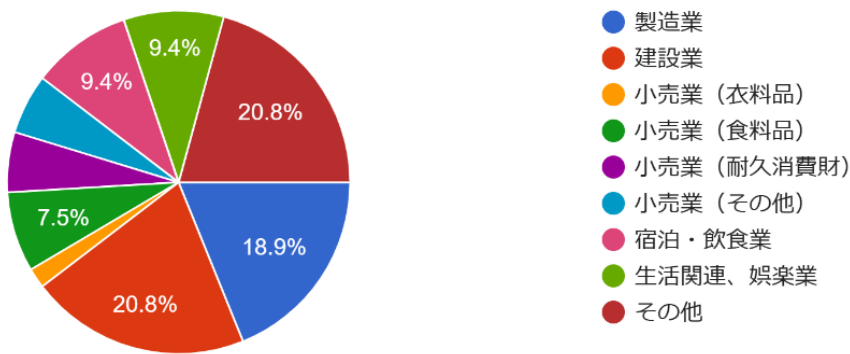
Ⅱ. 調査結果報告

1. 回答事業所の属性

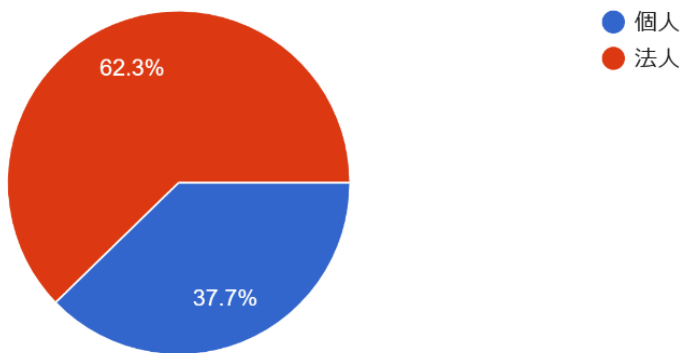
(1) 地区



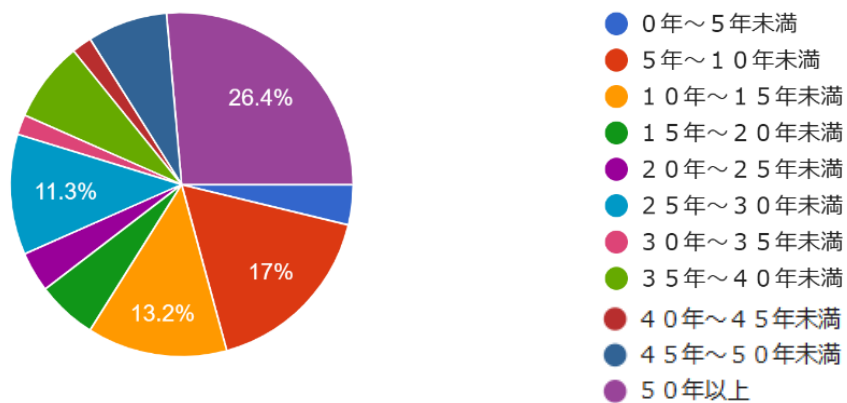
(2) 業種



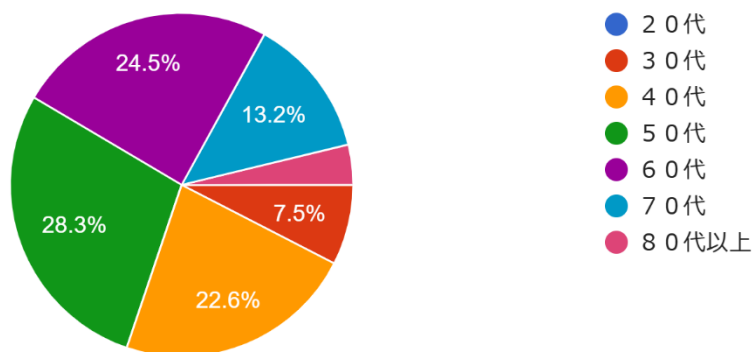
(3) 企業形態



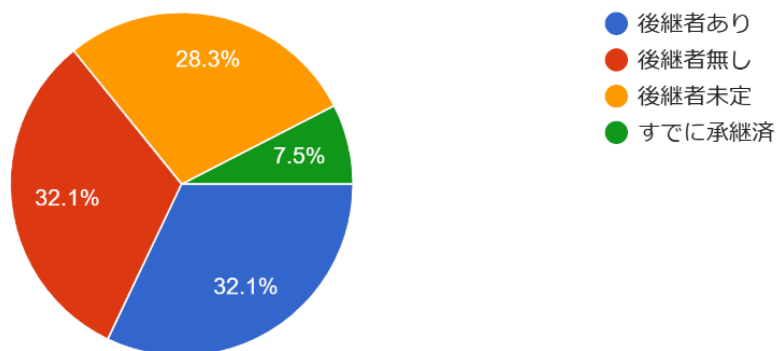
(4) 営業年数



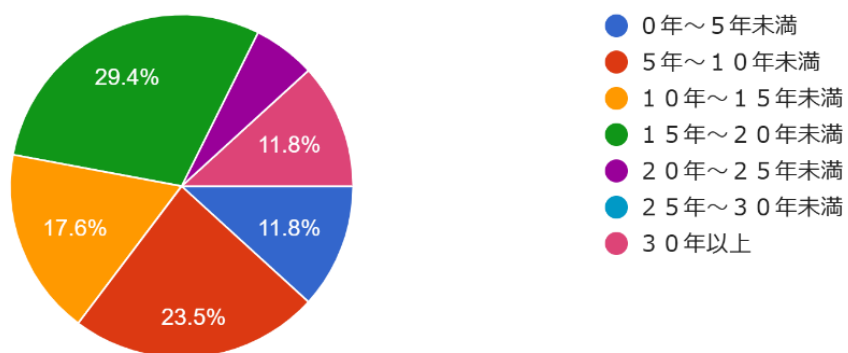
(5) 事業主年代



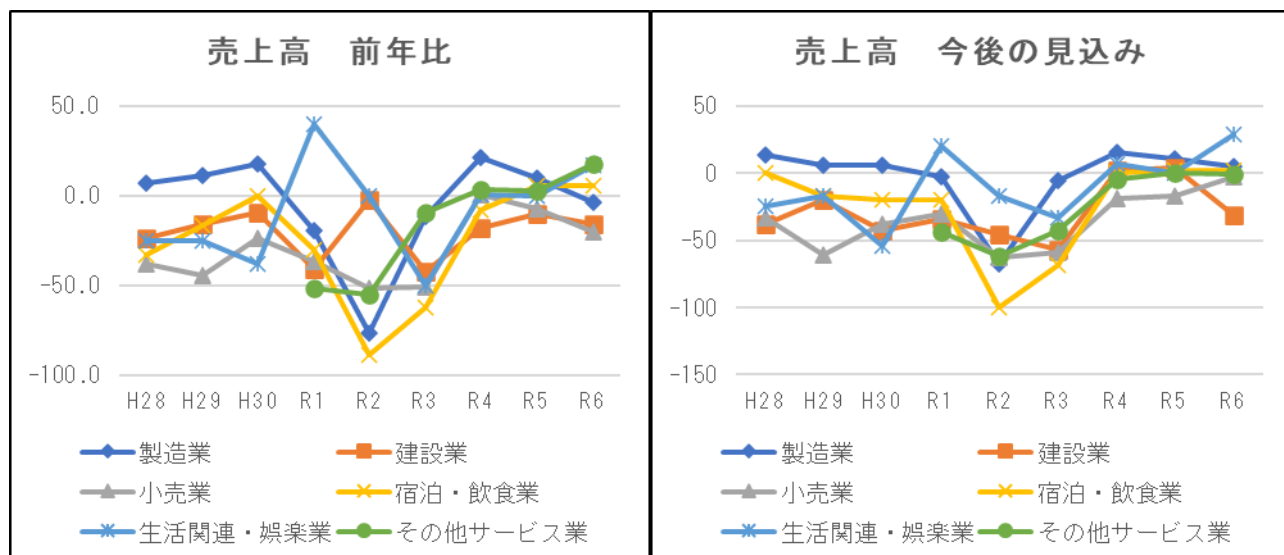
(6) 後継者の有無



(7) 継続予定年数（※（6）にて「後継者無し」を選んだ方）



2.経営状況について



売上高 前年対比

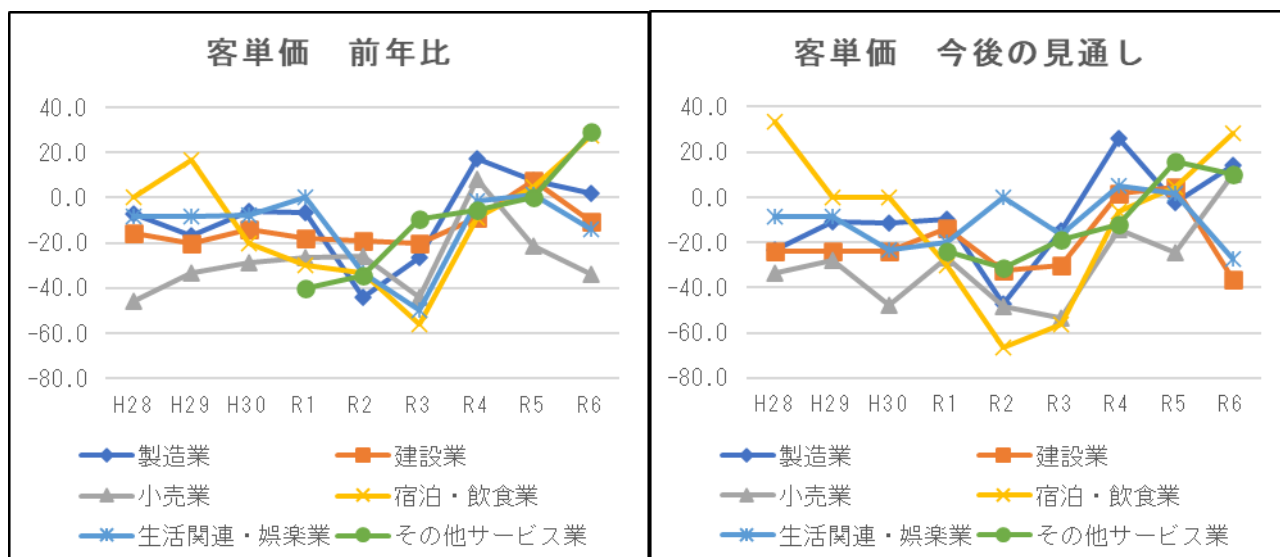
業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	6.7	11.1	17.6	-19.4	-76.5	-11.8	21.2	9.9	-4.1
建設業	-23.8	-16.0	-9.5	-40.9	-2.7	-42.5	-17.9	-10.3	-15.8
小売業	-38.4	-44.4	-23.8	-36.7	-51.9	-51.2	0.6	-7.2	-20.5
宿泊・飲食業	-33.3	-16.6	0.0	-30.0	-88.9	-62.5	-7.8	5.7	5.8
生活関連・娯楽業	-25.0	-25.0	-38.4	40.0	0.0	-50.0	0.3	-0.5	17.0
その他サービス業				-52.0	-55.2	-9.5	3.6	2.4	17.5

売上高 今後の見通し

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	13.3	5.6	5.8	-3.2	-67.6	-5.9	14.9	10.4	4.8
建設業	-38.1	-20	-42.8	-34.1	-45.9	-57.5	1.9	4.3	-31.7
小売業	-33.3	-61.1	-38.1	-30.0	-63.0	-58.5	-18.8	-17.3	-2.4
宿泊・飲食業	0	-16.6	-20	-20.0	-100.0	-68.8	0.0	2.0	1.6
生活関連・娯楽業	-25	-16.7	-53.8	20.0	-16.7	-33.3	6.5	0.1	28.6
その他サービス業				-44.0	-62.1	-42.9	-4.5	0.4	-0.8

売上高においては、前年対比で製造業、建設業、小売業で良化が見られた。

今後の見通しについては、製造業、宿泊・飲食業、生活関連・娯楽業で上向きとなっている。



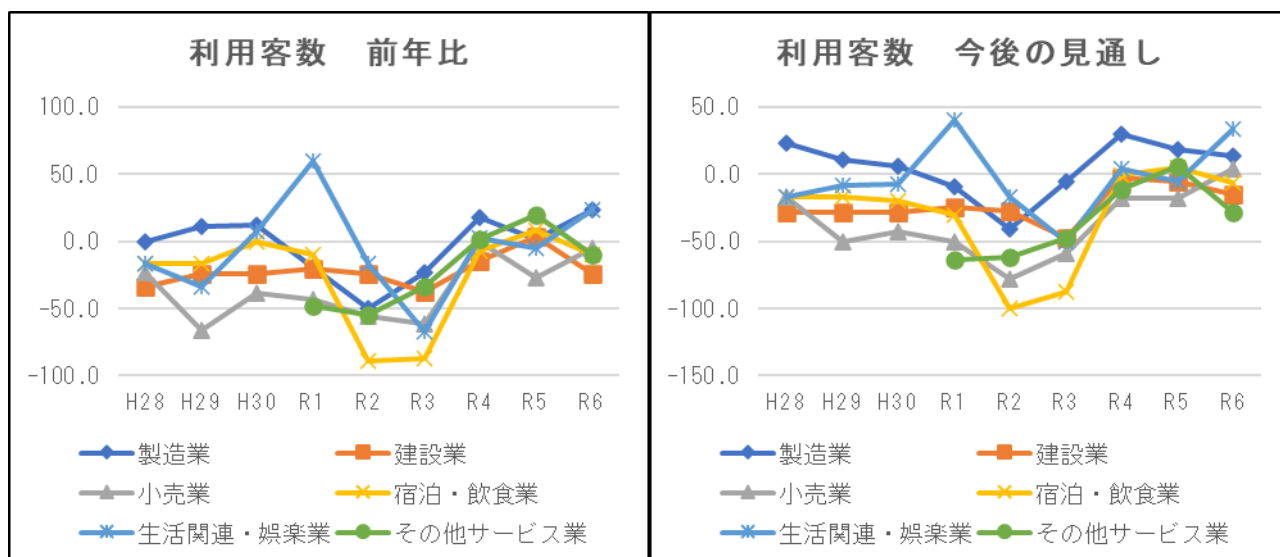
客単価 前年比

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	-7.2	-16.7	-5.9	-6.5	-44.1	-26.5	17.2	7.5	1.9
建設業	-15.8	-20.0	-14.3	-18.2	-18.9	-20.0	-9.1	7.5	-10.4
小売業	-46.1	-33.2	-28.6	-26.7	-25.9	-43.9	8.3	-21.4	-33.8
宿泊・飲食業	0.0	16.7	-20.0	-30.0	-33.3	-56.3	-9.0	4.9	27.3
生活関連・娯楽業	-8.4	-8.4	-7.7	0.0	-33.3	-50.0	-1.8	1.1	-14.3
その他サービス業				-40.0	-34.5	-9.5	-5.5	0.4	29.2

客単価 今後の見通し

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	-23.1	-11.1	-11.7	-9.7	-47.1	-14.7	26.3	-2.1	14.3
建設業	-23.8	-24.0	-23.8	-13.7	-32.4	-30.0	1.5	4.7	-36.4
小売業	-33.3	-27.8	-47.6	-26.7	-48.1	-53.7	-14.4	-24.6	10.4
宿泊・飲食業	33.3	0.0	0.0	-30.0	-66.7	-56.3	-6.3	4.3	28.6
生活関連・娯楽業	-8.4	-8.4	-23.1	-20.0	0.0	-16.7	4.8	1.9	-27.3
その他サービス業				-24.0	-31.0	-19.0	-11.9	15.8	10.4

客単価においては、前年比で製造業、宿泊業・飲食業、その他サービス業で良化が見られた。今後の見通しについては、製造業、生活関連・娯楽業が下向きとなっている。



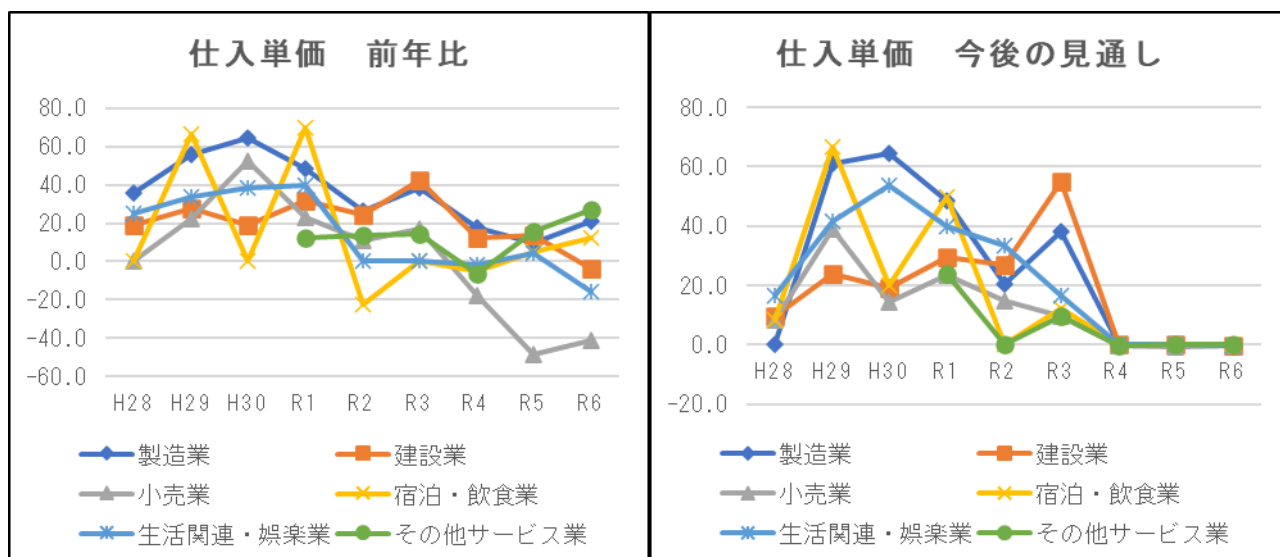
利用客数 前年比

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	0.0	11.0	11.7	-19.4	-50.0	-23.5	17.8	1.6	23.8
建設業	-33.3	-24.0	-23.8	-20.5	-24.3	-37.5	-14.5	3.9	-23.8
小売業	-23.0	-66.6	-38.1	-43.3	-55.6	-61.0	-0.1	-27.5	-4.8
宿泊・飲食業	-16.7	-16.6	0.0	-10.0	-88.9	-87.5	-7.4	8.2	-9.5
生活関連・娯楽業	-16.7	-33.3	7.7	60.0	-16.7	-66.7	2.4	-5.4	23.8
その他サービス業				-48.0	-55.2	-33.3	1.7	19.2	-9.5

利用客数 今後の見通し

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	23.1	11.1	5.9	-9.7	-41.2	-5.9	29.5	17.8	13.3
建設業	-28.6	-28.0	-28.6	-25.0	-27.0	-47.5	-2.3	-5.6	-15.6
小売業	-16.7	-50.0	-42.9	-50.0	-77.8	-58.5	-17.9	-17.9	4.4
宿泊・飲食業	-16.7	-16.6	-20.0	-30.0	-100.0	-87.5	-1.1	4.9	-6.7
生活関連・娯楽業	-16.6	-8.4	-7.7	40.0	-16.7	-50.0	3.5	-5.2	33.3
その他サービス業				-64.0	-62.1	-47.6	-11.7	6.0	-28.9

利用客数においては、前年比は製造業、生活関連・娯楽業以外の業種で下向きとなった。今後の見通しでは、製造業、小売業、生活関連・娯楽業において上昇傾向となっている。



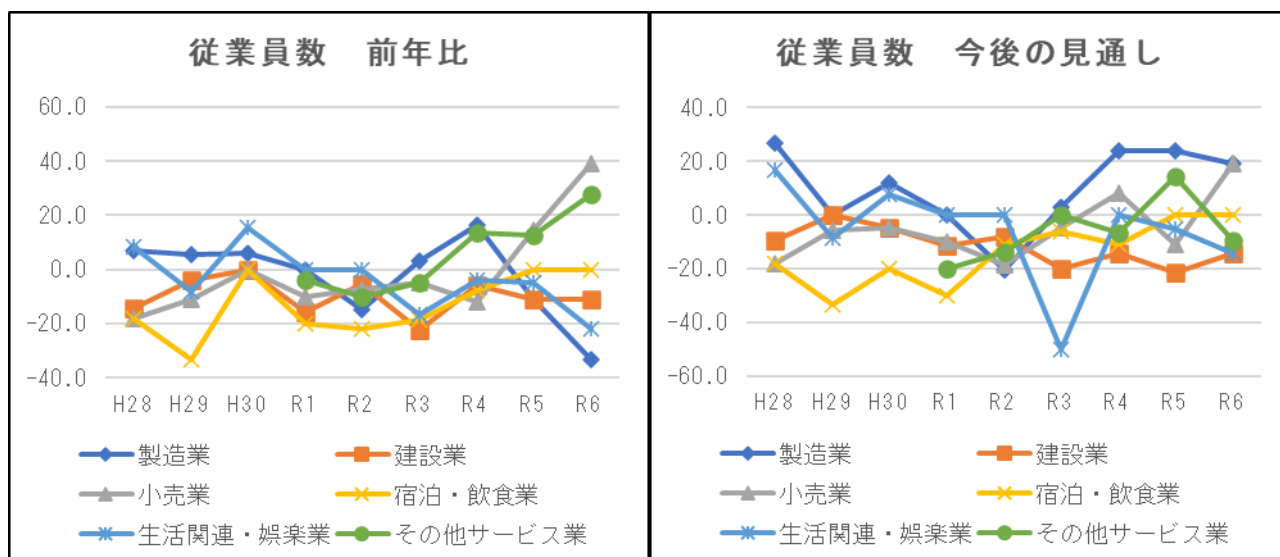
仕入単価 前年比

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	35.7	55.6	64.7	48.4	26.5	38.2	17.7	9.7	21.2
建設業	19.0	28.0	19.1	31.8	24.3	42.5	12.4	13.8	-3.8
小売業	0.0	22.2	52.3	23.3	11.1	17.1	-17.4	-48.5	-40.9
宿泊・飲食業	0.0	66.7	0.0	70.0	-22.2	0.0	-5.0	5.2	12.1
生活関連・娯楽業	25.0	33.4	38.5	40.0	0.0	0.0	-1.7	4.2	-15.9
その他サービス業				12.0	13.8	14.3	-6.1	15.6	27.3

仕入単価 今後の見通し

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	0.0	61.1	64.7	48.4	20.6	38.2	0.3	0.1	-0.1
建設業	9.5	24.0	19.1	29.5	27.0	55.0	0.1	0.1	0.0
小売業	8.3	38.9	14.3	23.3	14.8	9.8	-0.3	-0.5	-0.2
宿泊・飲食業	8.3	66.7	20.0	50.0	0.0	12.5	0.1	0.0	0.1
生活関連・娯楽業	16.7	41.7	53.8	40.0	33.3	16.7	0.0	0.0	-0.2
その他サービス業				24.0	0.0	9.5	-0.1	0.2	0.3

仕入単価は、製造業、宿泊・飲食業、その他サービス業において良化が見られたが、今後の見通しについてはどの業種もほぼ横ばいとなっている。



従業員数 前年比

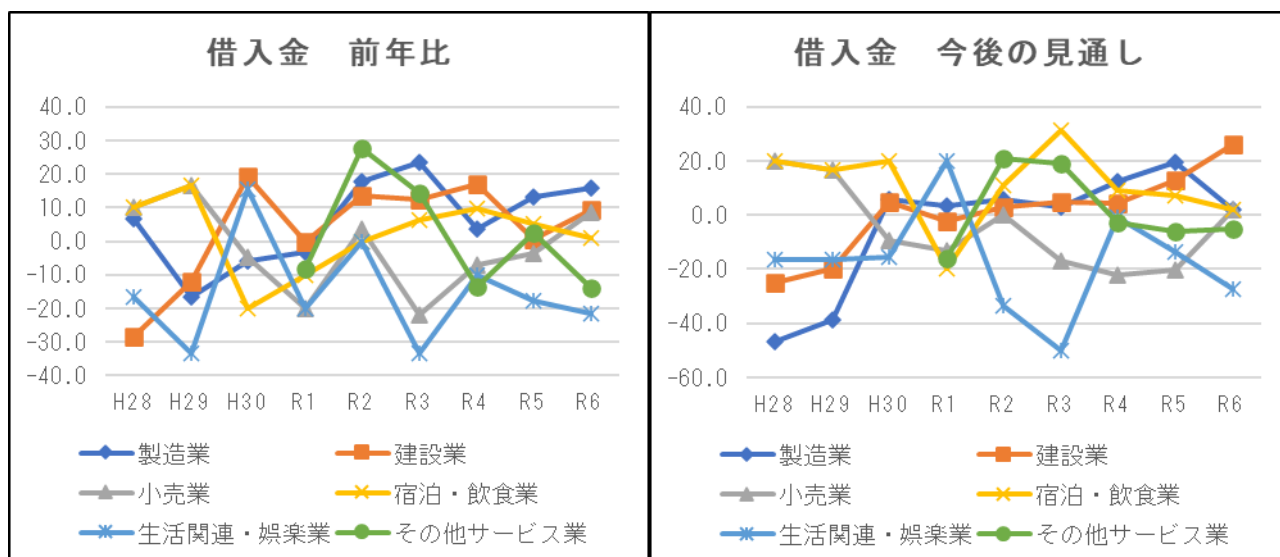
業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	6.7	5.6	5.9	0.0	-14.7	2.9	16.4	-11.1	-33.3
建設業	-14.3	-4.0	0.0	-15.9	-5.4	-22.5	-5.8	-11.1	-11.1
小売業	-18.2	-11.1	0.0	-10.0	-7.4	-4.9	-12.0	14.3	38.9
宿泊・飲食業	-18.2	-33.3	0.0	-20.0	-22.2	-18.8	-8.0	0.0	0.0
生活関連・娯楽業	8.4	-8.4	15.4	0.0	0.0	-16.7	-4.0	-4.8	-22.2
その他サービス業				-4.0	-10.3	-4.8	13.3	12.7	27.8

従業員数 今後の見通し

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	26.6	0.0	11.8	0.0	-20.6	2.9	23.9	23.7	19.0
建設業	-9.5	0.0	-4.8	-11.3	-8.1	-20.0	-14.5	-21.6	-14.3
小売業	-18.2	-5.6	-4.8	-10.0	-18.5	-4.9	8.3	-11.1	19.0
宿泊・飲食業	-18.2	-33.3	-20.0	-30.0	-11.1	-6.3	-11.1	0.0	0.0
生活関連・娯楽業	16.7	-8.4	7.7	0.0	0.0	-50.0	0.0	-5.3	-14.3
その他サービス業				-20.0	-13.8	0.0	-6.6	14.2	-9.5

従業員数は、特に製造業において悪化傾向が強く見られた。

今後の見通しにおいては、建設業、生活関連・娯楽業、その他サービス業において下向き傾向となっている。



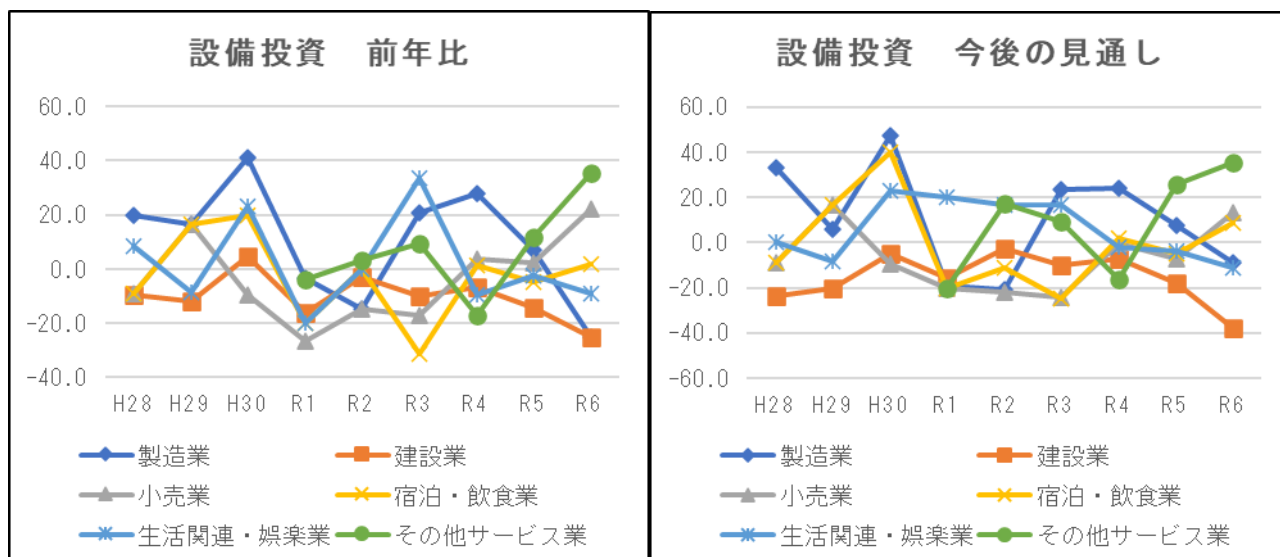
借入金 前年比

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	6.7	-16.7	-5.9	-3.2	17.6	23.5	3.8	13.2	15.9
建設業	-28.5	-12.0	19.1	0.0	13.5	12.5	17.1	0.6	9.3
小売業	10.0	16.7	-4.7	-20.0	3.7	-22.0	-7.0	-3.5	8.8
宿泊・飲食業	10.0	16.7	-20.0	-10.0	0.0	6.3	9.7	5.0	1.1
生活関連・娯楽業	-16.7	-33.3	15.4	-20.0	0.0	-33.3	-10.0	-17.6	-21.4
その他サービス業				-8.0	27.6	14.3	-13.6	2.4	-13.7

借入金 今後の見通し

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	-46.7	-38.9	5.9	3.2	5.9	2.9	12.5	19.5	2.0
建設業	-25.0	-20.0	4.7	-2.3	2.7	5.0	4.5	13.0	26.3
小売業	20.0	16.7	-9.5	-13.3	0.0	-17.1	-22.3	-20.1	2.0
宿泊・飲食業	20.0	16.7	20.0	-20.0	11.1	31.3	8.9	7.1	2.0
生活関連・娯楽業	-16.7	-16.7	-15.4	20.0	-33.3	-50.0	-0.9	-13.6	-27.3
その他サービス業				-16.0	20.7	19.0	-2.7	-5.8	-5.1

借入金においては、前年比、今後の見通し共に生活関連・娯楽業、その他サービス業以外の業種において良化が見られる。



設備投資 前年比

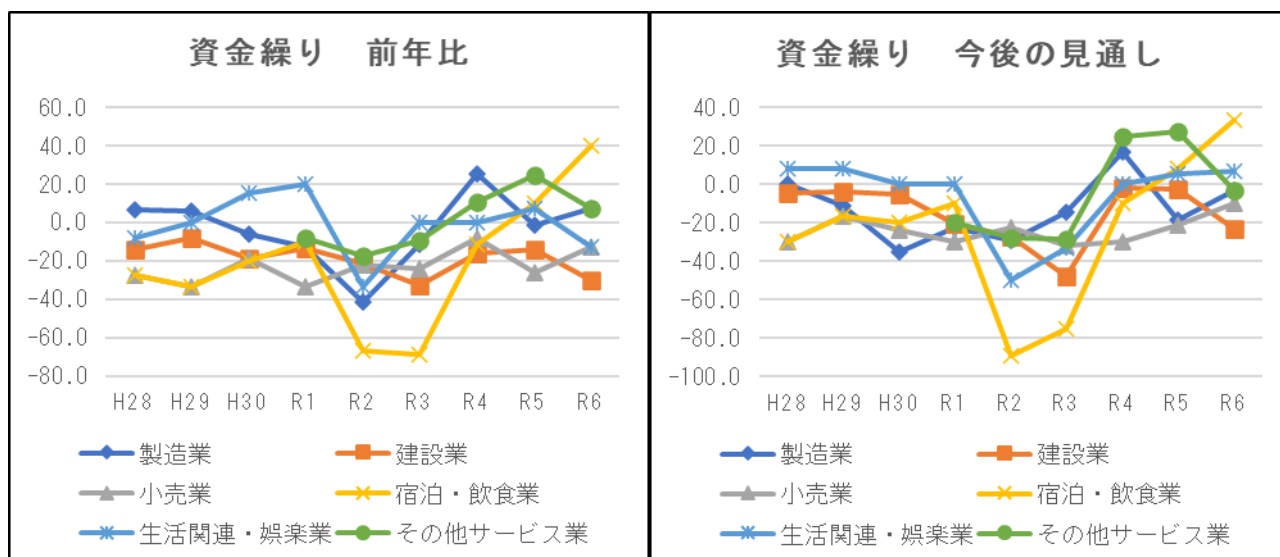
業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	20.0	16.6	41.2	-3.2	-14.7	20.6	27.9	7.1	-25.3
建設業	-9.5	-12.0	4.7	-15.9	-2.7	-10.0	-6.6	-14.3	-25.3
小売業	-9.1	16.7	-9.5	-26.7	-14.8	-17.1	3.9	2.4	22.2
宿泊・飲食業	-9.1	16.7	20.0	-20.0	0.0	-31.3	1.5	-4.8	2.0
生活関連・娯楽業	8.3	-8.4	23.1	-20.0	0.0	33.3	-9.7	-2.4	-9.1
その他サービス業				-4.0	3.4	9.5	-17.0	11.9	35.4

設備投資 今野見通し

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	33.3	5.6	47.1	-19.4	-20.6	23.5	23.9	7.8	-8.9
建設業	-23.8	-20.0	-4.7	-15.9	-2.7	-10.0	-7.1	-17.9	-37.8
小売業	-9.1	16.7	-9.5	-20.0	-22.2	-24.4	-0.3	-7.3	13.3
宿泊・飲食業	-9.1	16.7	40.0	-20.0	-11.1	-25.0	2.0	-4.8	8.9
生活関連・娯楽業	0.0	-8.4	23.1	20.0	16.7	16.7	-2.4	-3.6	-11.1
その他サービス業				-20.0	17.2	9.5	-16.2	25.8	35.6

設備投資においては、前年比は製造業、建設業において大幅な悪化が見られた。

今後の見通しにおいては特に建設業において大幅な悪化が見込まれる。



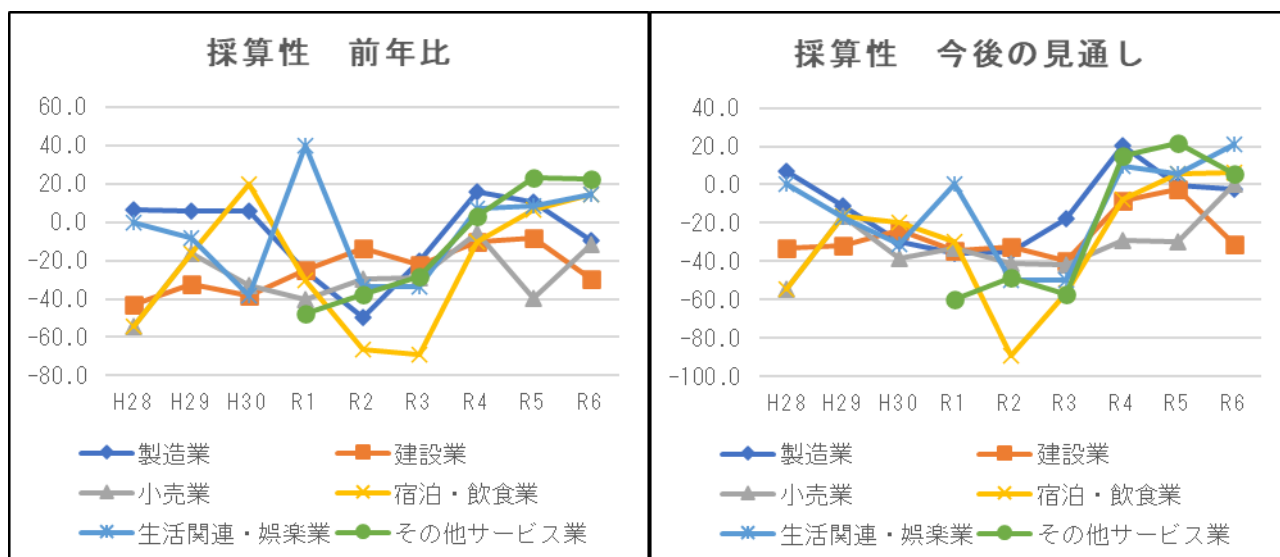
資金繰り 前年比

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	6.7	5.6	-5.8	-12.9	-41.2	-11.8	25.0	-1.3	7.5
建設業	-14.3	-8.0	-19.0	-13.6	-21.6	-32.5	-15.9	-13.8	-30.0
小売業	-27.3	-33.3	-19.0	-33.3	-22.2	-24.4	-8.3	-26.3	-12.5
宿泊・飲食業	-27.3	-33.3	-20.0	-10.0	-66.7	-68.8	-11.4	9.9	40.0
生活関連・娯楽業	-8.4	0.0	15.4	20.0	-33.3	0.0	0.0	7.2	-12.5
その他サービス業				-8.0	-17.2	-9.5	10.6	24.3	7.5

資金繰り 今後の見通し

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	0.0	-11.1	-35.3	-22.6	-29.4	-14.7	16.9	-18.6	-3.3
建設業	-4.7	-4.0	-4.8	-20.5	-27.0	-47.5	-1.7	-2.1	-23.3
小売業	-30.0	-16.7	-23.8	-30.0	-22.2	-31.7	-30.0	-21.3	-10.0
宿泊・飲食業	-30.0	-16.7	-20.0	-10.0	-88.9	-75.0	-10.0	8.4	33.3
生活関連・娯楽業	8.4	8.4	0.0	0.0	-50.0	-33.3	0.0	5.7	6.7
その他サービス業				-20.0	-27.6	-28.6	24.9	27.9	-3.3

資金繰りにおいては、前年比において建設業で大幅な悪化、宿泊・飲食業において大幅な良化が見られた。今後の見通しにおいても、同様の傾向が見られる。



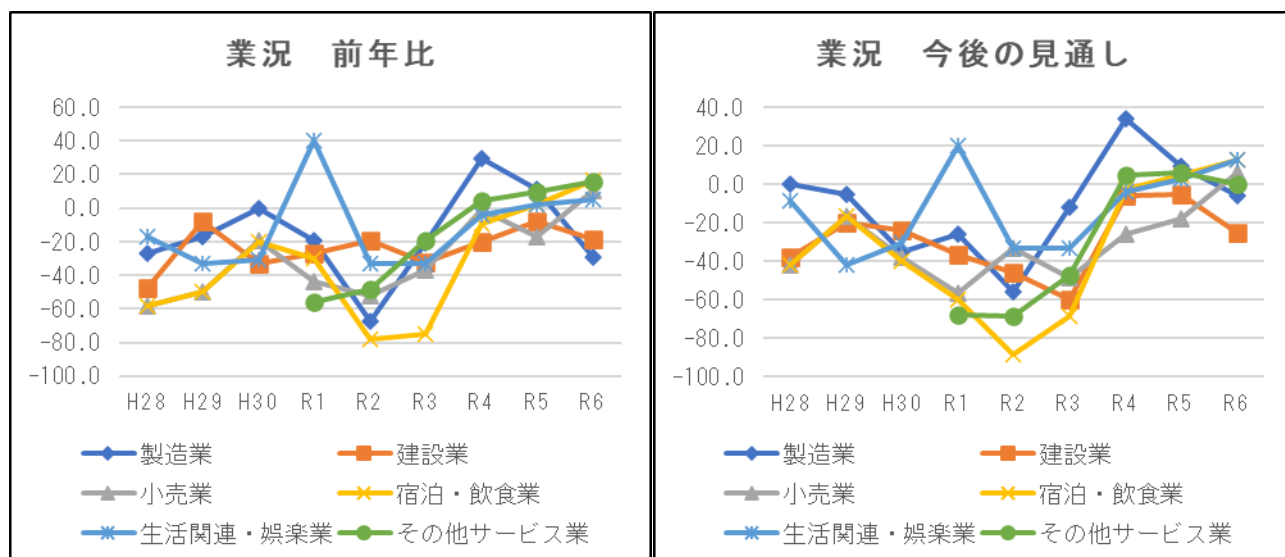
採算性 前年比

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	6.7	5.5	5.9	-25.8	-50.0	-20.6	15.7	10.4	-9.4
建設業	-42.8	-32.0	-38.1	-25.0	-13.5	-22.5	-10.0	-8.3	-29.4
小売業	-54.5	-16.6	-33.3	-40.0	-29.6	-29.3	-5.7	-39.6	-11.8
宿泊・飲食業	-54.5	-16.6	20.0	-30.0	-66.7	-68.8	-10.0	6.3	14.1
生活関連・娯楽業	0.0	-8.4	-38.5	40.0	-33.3	-33.3	7.1	8.3	14.1
その他サービス業				-48.0	-37.9	-28.6	2.9	22.9	22.4

採算性 今後の見通し

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	6.7	-11.1	-29.4	-35.5	-35.3	-17.6	20.2	-0.3	-2.2
建設業	-33.3	-32.0	-23.8	-34.1	-32.4	-40.0	-8.6	-2.2	-30.8
小売業	-54.5	-16.6	-38.1	-33.3	-40.7	-41.5	-28.8	-29.8	0.0
宿泊・飲食業	-54.5	-16.6	-20.0	-30.0	-88.9	-56.3	-7.6	5.4	6.6
生活関連・娯楽業	0.0	-16.7	-30.8	0.0	-50.0	-50.0	9.6	5.4	20.9
その他サービス業				-60.0	-48.3	-57.1	15.2	21.5	5.5

採算性においては、前年比で特に建設業において大幅な悪化と、その他サービス業において大幅な良化が見られた。今後の見通しにおいても同様の傾向が見られた。



業況 前年比

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	-26.6	-16.7	0.0	-19.4	-67.6	-20.6	29.8	11.3	-29.4
建設業	-47.6	-8.0	-33.3	-27.2	-18.9	-32.5	-20.0	-7.5	-18.6
小売業	-58.4	-50.0	-19.0	-43.3	-51.9	-36.6	-0.9	-16.8	10.8
宿泊・飲食業	-58.4	-50.0	-20.0	-30.0	-77.8	-75.0	-9.3	1.8	16.7
生活関連・娯楽業	-16.7	-33.4	-30.7	40.0	-33.3	-33.3	-4.0	1.8	4.9
その他サービス業				-56.0	-48.3	-19.0	4.4	9.4	15.7

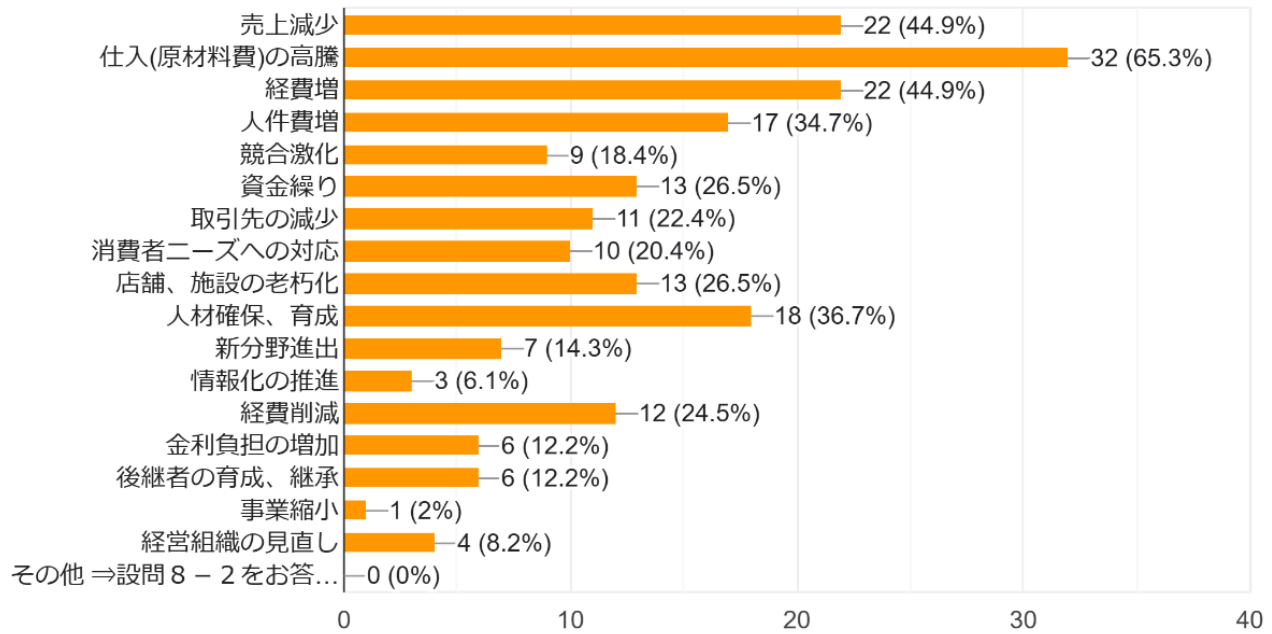
業況 今後の見通し

業種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	0.0	-5.5	-35.3	-25.8	-55.9	-11.8	33.9	9.3	-6.3
建設業	-38.1	-20.0	-23.8	-36.4	-45.9	-60.0	-6.3	-5.2	-25.0
小売業	-41.7	-16.6	-38.1	-56.7	-33.3	-48.8	-26.0	-18.1	6.3
宿泊・飲食業	-41.7	-16.6	-40.0	-60.0	-88.9	-68.8	-2.4	4.8	12.5
生活関連・娯楽業	-8.3	-41.7	-30.8	20.0	-33.3	-33.3	-4.1	3.0	12.5
その他サービス業				-68.0	-69.0	-47.6	5.0	6.3	0.0

業況においては、前年比において製造業と建設業で大幅な悪化が見られた。

今後の見通しにおいては特に建設業において大きく下降している。

3. 現在直面している課題（複数回答可）



最も多い回答は「仕入（原材料費）の高騰」であり、次いで「売上減少」「経費増」が同数で多い結果となった。

<現在直面している課題の具体的内容>

- ・特定業種のため取引先が限定される。
- ・取引先の発注数、発注金額に売上高が左右される。
- ・従業員は欲しいが、売り上げが下ると厳しい。
- ・無駄な支出にならないよう吟味しながらの日々です。
- ・物価高騰により、請求額事態低下価格。
- ・その上、週休2日導入と担当工期内の期間をフルに使うとその現場での我が社での赤字。
- ・最低賃金改定への対応とそれに伴う経費増
- ・日々の業務に追われ、SNS等での宣伝活動の頻度がなかなか上げられない。
- ・観光土産品の開発、製造卸業において、コロナ渦の影響が完全に回復せず、また、土産品に対する志向の変化に対応できていない。他の業種への転換を図りつつあるが、なかなか拡大しない。
- ・人材の確保が難しい。

<現在直面している課題の解決に向けて貴社が行っている取り組み>

- ・発注者との協議
- ・新市場開拓
- ・施設の付加価値の向上
- ・無し
- ・特にしていない
- ・特になし
- ・必要に応じた経費削減や、設備投資の先送りなど
- ・他業種への参入も検討している。
- ・外注費を抑える。
- ・売上が減少しているので、積極的に取り込む行動の中で、高付加価値に繋がる加工品を探しています。
- ・現場工期フルに使うと会社として赤字になる為
- ・就業時間短縮対応。
- ・その為に新人で入社してきた方には、スピードと正確な高度スキルを認識させないといけない為に現場数減少し対応しないと先々の経営困難となる為。若手が育成で出来る範囲が増えれば現場数確保へ繋がる為
- ・経費節減及び手数料の改定の準備作業
- ・新規設備による付加価値の増加
- ・土産品からつまみ品の開発、製造に力を入れて売上拡大を目指している。

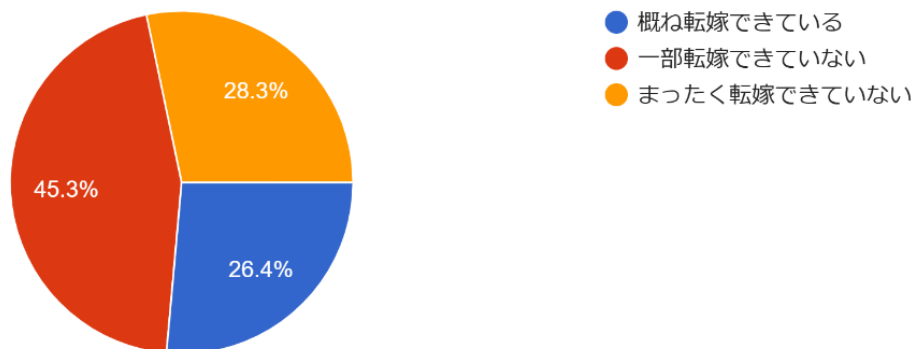
4. エネルギー価格・物価高騰の影響

問1. 貴社におけるエネルギー価格・物価高騰の影響はどの程度ありますか。



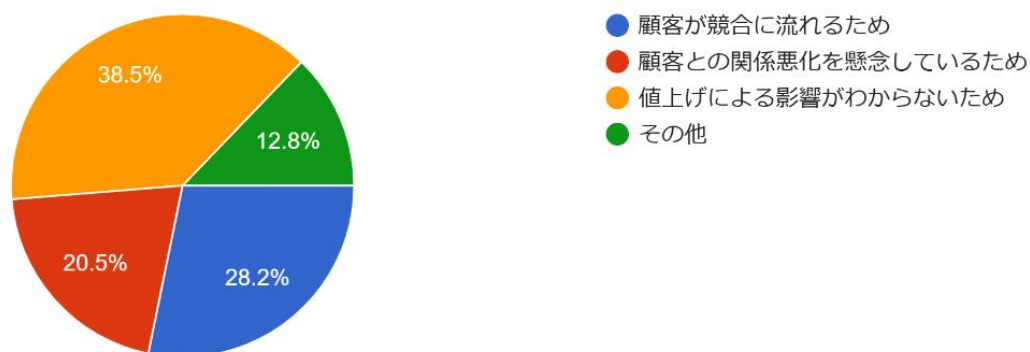
全体のほぼ9割の企業が何らかの影響があると回答しており、影響の大きさが見て取ることができる。

問2. エネルギー価格・物価高騰（原材料費高騰）によるコスト等の上昇を価格に転嫁できていますか。



およそ7割の企業が概ね、もしくは一部を転嫁できているとの回答だが、まったく転嫁できていない企業もおよそ3割いる状況となっている。

問3. 問2で「一部転嫁できていない」「まったく転嫁できていない」と回答した方にお尋ねします。その理由は何ですか。



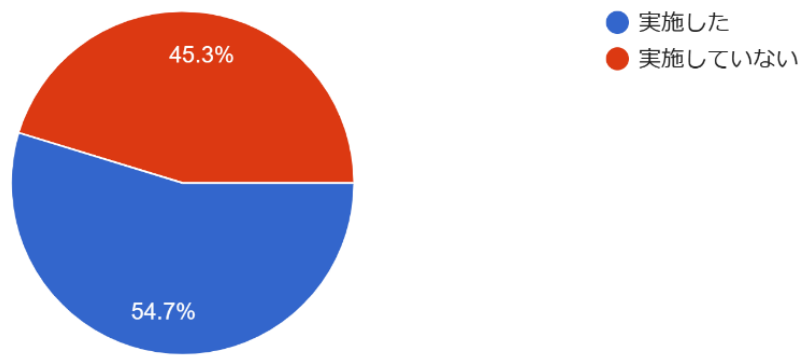
最も多い回答が「値上げによる影響がわからないため」となっており、値上げに対して慎重になっている企業が多いと考えられる。

<問3で「その他」と回答した方：具体的理由>

- ・発注者と協議は行うが変更に応じてくれない
- ・工賃の値上げを実施したが、繁忙期を越していない為に予測段階である。
- ・出店者の販売手数料で管理運営をしているため、
- ・商品値上げを決定した後にさらなる仕入れ価格値上げがあったため
- ・価格を操作できない。

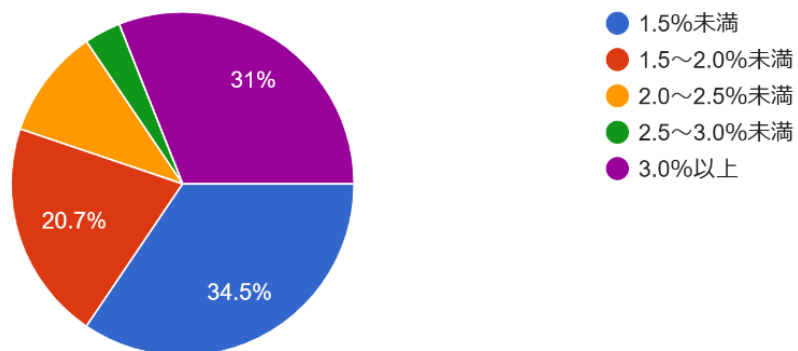
5. 賃上げの状況

問5. 昨年度の最低賃金額改正以降、賃上げを実施しましたか。



約半数の企業が賃上げを実施している状況になっている。

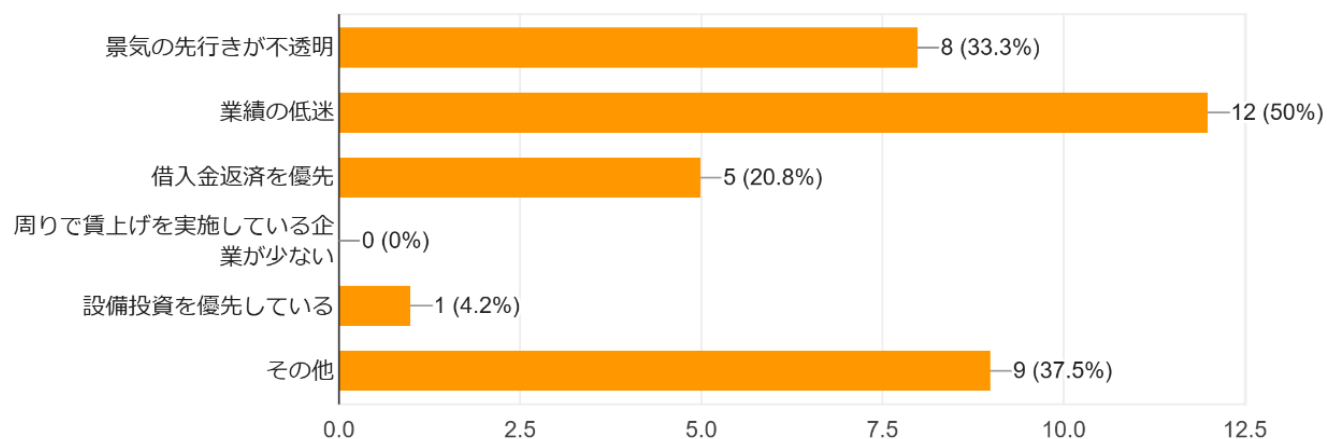
問6. 問5で「実施した」と回答した方にお尋ねします。どの程度の賃上げを行いましたか。



「3. 0%以上」「1. 5%未満」の回答がほぼ同数となっており、極端な状況となっている。

問7. 問5で「実施していない」と回答した方にお尋ねします。

その理由は何ですか。(複数回答可)



最も多い回答が「業績の低迷」であり、賃上げしたくてもできないような状況となっている。

<問7で「その他」と回答した方：具体的理由>

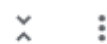
- ・最低賃金よりも時給が高かったから。
- ・最低賃金をクリアしているため
- ・従業員がいないため
- ・配偶者が従業員のため

6. 本会に対する要望

- ・ご苦労様です。
- ・フォローに満足しています。
- ・情報提供と有益な提案。
- ・今後ともご指導お願いします。
- ・特になし。
- ・会員の皆さんが事業継続や経営改善にあまり関心が無いように感じる。実にならない、目的がわかりかねる研修も多くお祭りごとの動員も時間が取れないので在籍しているメリットを感じない。
- ・コロナが落ち着き人流が増すと思いきや、物価高騰により売上がコロナ禍よりも厳しい状況です。
- ・再度商品券などの支援策があれば助かります。
- ・今回の解答欄に該当しない部分があり、回答に困った。該当しないも入れて欲しい
- ・中小企業に関わらず、物価高騰影響の為求人募集しても、日給や時給で計算すると下げなければいけない。職人として育て、また家族も養うと見ると建設業経営側に対しては痛手な賃上げ。もっと違う補助枠として、応援金として3~5万ほどの助成金扱いで、2.3ヶ月に1度でも欲しい。もちろん、収入扱いにはなるが返済有り無しにしろ経費や税金対策になれる計らいも欲しい
- ・通常の業務・事務もあり大変だとは思いますが、訪問して対面で話すことで貴重な情報交換ができると思います。
- ・特にございません。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

Ⅲ. 回答フォーム

令和 6 年度遠田商工会地域経済動向調査



B I U ↺ ↻

平素、本会事業運営につきましては常々格別なるご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、本会では昨年度に引き続き、国から認定を受けた「経営発達支援計画」に基づき、遠田地域における経営状況や経営課題等の把握と、本会に対する支援ニーズを明らかにし、エネルギー価格・物価高騰、賃上げに関する迅速な事業所支援に活用するために、標記動向調査を実施いたします。

つきましては、時節柄ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、本調査の実施についてご理解いただき、令和 6 年 11 月 15 日（金）までご回答くださいますようお願いいたします。

なお、調査結果を後日、本会ホームページ上に掲載いたしますので是非ご活用ください。

1. あなたの所属する地区について教えてください。 *

- ☐ 小牛田
- ☐ 南郷
- ☐ 涌谷

2-1. あなたの会社の業種について教えてください。 *

- ☐ 製造業
- ☐ 建設業
- ☐ 小売業（衣料品）
- ☐ 小売業（食料品）
- ☐ 小売業（耐久消費財）
- ☐ 小売業（その他）
- ☐ 宿泊・飲食業
- ☐ 生活関連、娯楽業
- ☐ その他

13 セクション中 2 個目のセクション

2－1. で「小売業（その他）」を選んだ方へお尋ねします。



説明（省略可）

2－2. 具体的な販売物について教えてください。*

短文回答

13 セクション中 3 個目のセクション

2－1. で「その他」を選んだ方へお尋ねします。



説明（省略可）

2－3. 具体的な業種について教えてください。*

短文回答

13 セクション中 4 個目のセクション

セクション タイトル（省略可）



説明（省略可）

3. あなたの会社の企業形態について教えてください。*

☐ 個人

☐ 法人

4. あなたの会社の営業年数について教えてください。 *

- ☐ 0年～5年未満
- ☐ 5年～10年未満
- ☐ 10年～15年未満
- ☐ 15年～20年未満
- ☐ 20年～25年未満
- ☐ 25年～30年未満
- ☐ 30年～35年未満
- ☐ 35年～40年未満
- ☐ 40年～45年未満
- ☐ 45年～50年未満

5. 事業主の年代について教えてください。 *

- ☐ 20代
- ☐ 30代
- ☐ 40代
- ☐ 50代
- ☐ 60代
- ☐ 70代
- ☐ 80代以上

6-1. 後継者の状況について教えてください。 *

- ☐ 後継者あり
- ☐ 後継者無し
- ☐ 後継者未定
- ☐ すでに承継済

13 セクション中 5 個目のセクション

6-1で「後継者無し」を選んだ方へお尋ねします。



説明（省略可）

6-2. 今後の継続予定年数について教えてください。 *

- ☐ 0年～5年未満
- ☐ 5年～10年未満
- ☐ 10年～15年未満
- ☐ 15年～20年未満
- ☐ 20年～25年未満
- ☐ 25年～30年未満
- ☐ 30年以上

今期の状況や、現在直面している課題などについてお尋ねします。



説明（省略可）

今期の状況についてお尋ねします。

各項目ごとにご回答ください。

（令和 5 年と令和 6 年の比較をお願いします）

増加であれば 3、減少であれば 1、横ばいであれば 2 を回答してください

7-1-①. 売上高（令和 5 年と比較して）*

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-1-②. 売上高（今後の見通し）*

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-2-①. 客単価（令和 5 年と比較して）*

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-2-②. 客単価（今後の見通し）*

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-3-①. 利用客数（令和5年と比較して）＊

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-3-②. 利用客数（今後の見通し）＊

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-4-①. 仕入単価（令和5年と比較して）＊

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-4-②. 仕入単価（今後の見通し）＊

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-5-①. 従業員数（令和5年と比較して）＊

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-5-②. 従業員数（今後の見通し）＊

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-6-①. 借入金（令和5年と比較して）*

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-6-②. 借入金（今後の見通し）*

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-7-①. 設備投資（令和5年と比較して）*

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-7-②. 設備投資（今後の見通し）*

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-8-①. 資金繰り（令和5年と比較して）*

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-8-②. 資金繰り（今後の見通し）*

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-9-①. 採算性（令和5年と比較して）＊

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-9-②. 採算性（今後の見通し）＊

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-10-①. 業況（令和5年と比較して）＊

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

7-10-②. 業況（今後の見通し）＊

	1	2	3	
減少	☐	☐	☐	増加

8－1．現在直面している課題について教えてください（複数回答可）＊

- ☐ 売上減少
- ☐ 仕入(原材料費)の高騰
- ☐ 経費増
- ☐ 人件費増
- ☐ 競合激化
- ☐ 資金繰り
- ☐ 取引先の減少
- ☐ 消費者ニーズへの対応
- ☐ 店舗、施設の老朽化
- ☐ 人材確保、育成
- ☐ 新分野進出
- ☐ 情報化の推進
- ☐ 経費削減
- ☐ 金利負担の増加
- ☐ 後継者の育成、継承
- ☐ 事業縮小
- ☐ 経営組織の見直し
- ☐ その他 ⇒設問8－2をお答えください

8-2. (設問8-1で「その他を選択された方へ」) 内容について教えてください。

長文回答

8-3. 質問8-1で回答した内容につきまして、差し支えなければ具体的な内容を教えてください。

長文回答

9. 現在直面している課題の解決に向けて貴社が行っている取り組みについて教えてください。

長文回答

13 セクション中 7 個目のセクション

貴社におけるエネルギー価格・物価高騰の影響についてお尋ねします。



説明 (省略可)

問1. 貴社におけるエネルギー価格・物価高騰の影響はどの程度ありますか。*

- ☐ 影響はない
- ☐ 影響はあるものの、現時点では余裕がある
- ☐ 厳しいものの、何とか事業は継続できている
- ☐ 事業継続に大きな影響が出てきている

問2. エネルギー価格・物価高騰（原材料費高騰）によるコスト等の上昇を価格に転嫁できていますか。*

- ☐ 概ね転嫁できている
- ☐ 一部転嫁できていない
- ☐ まったく転嫁できていない

13 セクション中 8 個目のセクション

問 2 で「一部転嫁できていない」「まったく転嫁できていない」と回答した方にお尋ねします。



説明（省略可）

問 3. その理由は何ですか。 *

- ☐ 顧客が競合に流れるため
- ☐ 顧客との関係悪化を懸念しているため
- ☐ 値上げによる影響がわからないため
- ☐ その他

13 セクション中 9 個目のセクション

問 3 で「その他」と回答した方にお尋ねします。



説明（省略可）

問 4. 具体的理由を教えてください。 *

短文回答

13 セクション中 10 個目のセクション

令和 5 年 1 0 月 1 日より、宮城県における最低賃金が 9 2 3 円（前年度比 4 0 円増）となりましたが、貴社における賃上げの状況についてお尋ねします。



説明（省略可）

問 5. 昨年度の最低賃金額改正以降、賃上げを実施しましたか。 *

- ☐ 実施した
- ☐ 実施していない

13 セクション中 11 個目のセクション

問 5 で「実施した」と回答した方にお尋ねします。



説明（省略可）

問 6. どの程度の賃上げを行いましたか。 *

- ☐ 1.5%未満
- ☐ 1.5～2.0%未満
- ☐ 2.0～2.5%未満
- ☐ 2.5～3.0%未満
- ☐ 3.0%以上

13 セクション中 12 個目のセクション

問 5 で「実施していない」と回答した方にお尋ねします。



説明（省略可）

問 7. その理由は何ですか。（複数回答可） *

- ☐ 景気の先行きが不透明
- ☐ 業績の低迷
- ☐ 借入金返済を優先
- ☐ 周りで賃上げを実施している企業が少ない
- ☐ 設備投資を優先している
- ☐ その他

問 8. 問 7 で「その他」と回答した方にお尋ねします。具体的内容を教えてください。



記述式 (短文)

短文回答



必須



13 セクション中 13 個目のセクション

1 1. 本会に対する要望についてお尋ねします。



説明 (省略可)

本会に対する要望等がございましたらお書きください。

長文回答